

(案)

第4次国有林野施業実施計画書

(阿武隈川森林計画区)

計画期間 自 平成22年4月 1日
至 平成27年3月31日

関東森林管理局

目 次

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別の区域	1
2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積 又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごと の更新方法及び更新量	1
(1) 伐採造林計画簿	1
(2) 水土保持林（水源かん養タイプ）における施業群別面積等	1
(3) 水土保持林（水源かん養タイプ）における施業群別の上限伐採面積	2
(4) 資源の循環利用林における生産群別の面積等	3
(5) 資源の循環利用林における生産群別の標準伐採量	3
(6) 伐採総量	4
(7) 更新総量	5
(8) 保育総量	5
3 林道の整備に関する事項	6
4 治山に関する事項	9
5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域	10
(1) 保護林の名称及び区域	10
(2) 緑の回廊の名称及び区域	13
6 レクリエーションの森の名称及び区域	21
7 その他必要な事項	35
(1) 施業指標林、試験地等	35
(2) フィールドの提供	38
(3) その他	39

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別の区域については、別添国有林野施業実施計画図による。

2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、別添伐採造林計画簿に示すとおりである。

(2) 水土保持林（水源かん養タイプ）における施業群別面積等

(単位：面積ha、伐期齢 年)

施業群	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
スギ長伐期	3,472.84	伐採面積の縮小、モザイク的配置	80
スギ分散伐区	6,839.18	〃	45
ヒノキ長伐期	371.05	〃	80
ヒノキ分散伐区	2,057.17	〃	50
ヒノキ枝打分散伐区	1,284.35	伐採面積の縮小、モザイク的配置、照度の確保	50
アカマツ長伐期	8,708.49	伐採面積の縮小、モザイク的配置	80
アカマツ分散伐区	2,298.30	〃	50
カラマツ長伐期	2,054.48	〃	80
カラマツ分散伐区	734.04	〃	50
スギ複層林	1,749.55		45～90
ヒノキ複層林	222.14		50～100
その他複層林	49.77		50～100
天然生アカマツ分散伐区	5,115.25	伐採面積の縮小、モザイク的配置	50
ぼう芽分散伐区	3,616.31	〃	25
天然林漸伐分散伐区	3,615.33	伐採面積の縮小、モザイク的配置、伐採率の縮小	60
ブナ漸伐分散伐区	770.62	〃	150
択伐	19,231.51		回帰年は定めない
その他	838.18		定めない
施業群設定外	133.18		
合計	63,161.74		

(注) 択伐施業群の伐採は標準伐期齢以上とし、水源かん養機能の発揮に配慮しつつ隣接林分の主伐、間伐時に併せるなど適時に行うものとする。

(3) 水土保持林（水源かん養タイプ）における施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積	摘 要
スギ長伐期	217	
スギ分散伐区	760	
ヒノキ長伐期	23	
ヒノキ分散伐区	206	
ヒノキ枝打分散伐区	128	
アカマツ長伐期	544	
アカマツ分散伐区	230	
カラマツ長伐期	128	
カラマツ分散伐区	73	
スギ複層林	194	
ヒノキ複層林	22	
その他複層林	5	
天然生アカマツ分散伐区	512	
ぼう芽分散伐区	723	
天然林漸伐分散伐区	301	
ブナ漸伐分散伐区	26	
択伐	1,923	
その他	—	
施業群設定外	—	
合計	6,015	

(4) 資源の循環利用林における生産群別の面積等

(単位：面積ha、伐期齢 年)

生産群	面積	生産目標等	伐期齢又は回帰年
スギ大径材	—	—	—
スギ中径材	2,337.71	一般建築材(22cm)	45
ヒノキ大径材	—	—	—
ヒノキ中径材	366.39	一般建築材(22cm)	50
ヒノキ無節柱材	7.12	芯持柱材(22cm)	50
アカマツ大径材	—	—	—
アカマツ中径材	1,533.51	一般建築材(24cm)	50
カラマツ大径材	—	—	—
カラマツ中径材	62.54	一般建築材(22cm)	50
スギ複層林	—	—	—
ヒノキ複層林	—	—	—
その他複層林	—	—	—
天然生アカマツ中径材	85.91	一般建築材(24cm)	50
ぼう芽	257.89	しいたけ原木(8~12cm)	25
天然林漸伐	16.26	家具・木工・加工用材(20cm、上木30cm)	60
ブナ漸伐	—	—	—
択伐	137.78	家具・木工・加工用材(30cm)	回帰年は定めない
その他	31.36	定めない(保護樹帯等)	定めない
生産群設定外	—	—	—
合計	4,836.47		

(注) 1. 「生産目標等」の数値は、生産目標とする胸高直径である。

2. 択伐生産群の伐採は標準伐期齢以上とし、生産目標に対応する期待径級に達した後隣接林分の主伐、間伐時に併せるなど適時に行うものとする。

(5) 資源の循環利用林における生産群別の標準伐採量

当該森林計画区の「資源の循環利用林」は、分収林が大部分であり、標準伐採量は定めないこととする。

(6) 伐採総量

(単位：面積ha、材積)

区 分		林			地		林地 以外	合 計	
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計			
水 土 源 か ん 保 養 全 イ プ 林	国土保全タイプ	—	12,520 (256.51)	12,520	39,000	703,152	—	703,152	
	水	スギ長伐期	—	85,725					85,725
		スギ分散伐区	67	123,079					123,146
		ヒノキ長伐期	—	4,356					4,356
	源	ヒノキ分散伐区	—	18,964					18,964
		ヒノキ枝打分散伐区	219	11,794					12,013
		アカマツ長伐期	—	187,496					187,496
	か	アカマツ分散伐区	—	49,044					49,044
		カラマツ長伐期	—	35,520					35,520
		カラマツ分散伐区	851	4,846					5,697
	ん	スギ複層林	6,184	25,754					31,938
		ヒノキ複層林	—	2,262					2,262
		その他複層林	171	226					397
	養	天然生アカマツ分散伐区	511	32,079					32,590
		ぼう芽分散伐区	2,289	50					2,339
		天然林漸伐分散伐区	2,430	3,058					5,488
	全	ブナ漸伐分散伐区	—	—					—
		択 伐	5,672	5,012					10,684
		そ の 他	1,196	2,164					3,360
イ	施業群設定外	—	—	—					
	小 計	19,590	591,429 (9,000.10)	611,019					
	計	19,590	603,949 (9,256.61)	623,539					
森 林 と 人 の 共 生	自然維持タイプ	—	—	—					
	森林空間利用タイプ	5,287	35,326 (566.09)	40,613					
	計	5,287	35,326 (566.09)	40,613					
資 源 の 循 環 利 用 林	スギ中径材	146,448	30,046	176,494	7,000	255,463	—	255,463	
	ヒノキ中径材	10,230	1,475	11,705					
	ヒノキ無節柱材	—	—	—					
	アカマツ中径材	34,225	17,440	51,665					
	カラマツ中径材	—	—	—					
	天然生アカマツ中径材	—	—	—					
	ぼう 芽	8,599	—	8,599					
	天 然 林 漸 伐	—	—	—					
	択 伐	—	—	—					
	そ の 他	—	—	—					
	計	199,502	48,961 (522.27)	248,463					
合 計	224,379	688,236 (10,344.97)	912,615	46,000	958,615	—	958,615		
年 平 均	44,876	137,647 (2,068.99)	182,523	9,200	191,723	—	191,723		

(注) () は、間伐面積である。

(7) 更新総量

(単位：ha)

区 分		水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資 源 の 循 環 利 用 林	合 計
		国 土 保 全 タ イ プ	水 源 か ん 養 タ イ プ	計	自 然 維 持 タ イ プ	森 林 空 間 利 用 タ イ プ	計		
人 工 造 林	単 層 林 造 成	—	1.40	1.40	—	—	—	415.82	417.22
	複 層 林 造 成	—	18.94	18.94	—	11.20	11.20	—	30.14
	計	—	20.34	20.34	—	11.20	11.20	415.82	447.36
天 然 更 新	天 然 下 種 第 1 類	—	—	—	—	—	—	—	—
	天 然 下 種 第 2 類	—	104.72	104.72	—	30.68	30.68	—	135.40
	ぼ う 芽	—	24.02	24.02	—	—	—	94.41	118.43
	計	—	128.74	128.74	—	30.68	30.68	94.41	253.83
合 計		—	149.08	149.08	—	41.88	41.88	510.23	701.19

(8) 保育総量

(単位：ha)

区 分		水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資 源 の 循 環 利 用 林	合 計
		国 土 保 全 タ イ プ	水 源 か ん 養 タ イ プ	計	自 然 維 持 タ イ プ	森 林 空 間 利 用 タ イ プ	計		
保 育	下 刈	0.49	1,262.74	1,263.23	—	29.28	29.28	1,638.75	2,931.26
	つる切	0.49	465.41	465.90	—	7.34	7.34	18.87	492.11
	除 伐	0.97	770.73	771.70	—	12.07	12.07	43.22	826.99

3 林道の整備に関する事項

基幹・ その他別	開 設 ・ 改 良	路 線 名	箇 所 (林 班)	延 長 (m)	備 考
基 幹	開 設	和尚山林道	1、2、4、7	7,000	
	小 計		1 路線	7,000	
そ の 他	開 設	大柴林道	159、160	3,800	
		水境林道	163、164	2,000	
		大久保林道大久保支線	213、214	4,400	
		滝林道	215、216	2,200	
		桜平林道	1010	1,400	
		荒金沢林道	1016	1,900	
		真名子支線	1039	1,500	
		竜生林道	1077	2,700	
		丹波楯山林道	1062	1,200	
		一本木林道	1137、1138	1,700	
		大黒山林道大黒山支線	1230	500	
		オオツベ林道	1237	1,500	
		馬場林道馬場第一分線	1260、1261	2,600	
	美沢林道	1245	2,200		
小 計		1 4 路線	29,600		

基幹・ その他別	開 設 改 良	路 線 名	箇 所 (林 班)	延 長 (m)	備 考
基 幹	改 良	男沼林道	36、37、38	30	
		菱川林道	65、66、67	120	
		横川林道	76、77、81	30	
		茂庭林道	119～122、127	100	
		檜山林道	291、292	30	
		旗宿・金山林道	1007、1015	50	
		甲子林道	1029	50	
		真名子林道	1040	20	
		牧本林道	1074、1077	50	
		西部林道	1124、1131	50	
		奥西部林道	1151	30	
		青井沢林道	1202、1205	50	
		青井沢林道青井沢支線	1215	30	
		大風・入定(夕日)林道	1233	30	
	大風・入定(大風)林道	1239	30		
	小 計		1 5 路線	700	
そ の 他	改 良	俎板山林道	62、64	20	
		飯坂林道	83、84	120	
		焼松林道	142、143	30	
		板橋林道芳ヶ沢支線	152	100	
		桧沢林道夕日沢支線	227	20	
		深沢林道	233、234	30	
		強梨林道馬酔沢支線	260	30	
		行司沢林道行司沢支線	272～274	30	
		阿園平林道	267	20	
		大槻林道	295、296	60	
		梁森林道	1002	30	
		犬神林道	1004	20	

基幹・ その他別	開 設 改 良	路 線 名	箇 所 (林 班)	延 長 (m)	備 考
そ の 他	改 良	木戸ヶ入林道	1008	30	
		荒金沢林道	1018	25	
		隈戸林道	1056	20	
		保田沢林道	1090	30	
		立矢沢林道	1100	30	
		更目木林道	1106	20	
		打違内林道	1211	20	
		大井沢林道	1213	20	
		小半弓林道	1215	20	
		大黒山林道	1229	30	
		馬場平林道	1230	30	
		熊倉林道	1239	30	
		大風林道大風支線	1240	30	
		ヲテマ林道	1244	30	
		美沢林道	1245	50	
		スマキ林道	1252	50	
		中の松林道	1245、1255、1257	60	
		中の松支線	1254	30	
		大根屋敷林道	1259	50	
	小名沢林道	1259、1260	50		
大作林道	1263	30			
沢林道	1265	30			
里守屋林道	1404	20			
	小 計		3 5 路線	1,245	
合 計	開 設		1 5 路線	36,600	
	改 良		5 0 路線	1,945	

4 治山に関する事項

位 置 (林 班)	区 分	工 種	計 画 量
4、7、9、10、11、13、15、18、26、62、67、90、92、93、96、97、113、114、118、119、120、127、131、132、134、135、158、212、214、229、247、248、249、250、251、252、258、307、308、309、310、323、1002、1005、1006、1008、1011、1037、1041、1042、1043、1044、1062、1063、1064、1065、1090、1094、1100、1104、1107、1115、1116、1118、1119、1127、1128、1129、1202、1203、1204、1205、1213、1214、1215、1216、1217、1219、1226、1227、1228、1229、1230、1231、1233、1243、1244、1246、1248、1249、1250、1251、1253、1254、1401、1403、1410、1411、1413	保安林の整備	本数調整伐	1,945 ha
1、7、9、10、11、12、13、16、97、98、100、113、114、120、121、126、127、129、130、131、132、134、204、205、426、427、476、1015、1023、1024、1036、1038、1039、1040、1046、1047、1053、1054、1055、1056、1058、1059、1060、1061、1070、1074、1075、1077、1095、1096、1106、1141、1142、1151、1152、1212、1402、1404、1405、1406、1412	保安施設	溪間工	70箇所
31、66、77、148、247、276、290、295、307、1014、1057、1069、1220、1234、1236		山腹工	
54、250、251、322、323		保安林管理道	
合 計	保安林の整備	本数調整伐	1,945 ha
	保安施設	溪間工・山腹工	70箇所
		保安林管理道	3箇所

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

動植物の保護、遺伝資源の保存等を図ることを目的として、下記のとおり保護林を設定し、貴重な天然林等の自然環境維持に配慮しながら適切に保護、保存を図っていくこととする。

種 類	名 称	新 設 ・ 既 設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
森林生態系 保護地域	吾妻山周辺	既 設	2,235.64		吾妻山地域の森林帯は、垂直的には標高1450mまでが山地帯（ブナ帯）でそれより上部が亜高山帯（アオモリトドマツ群落）となり最高峰の2000m付近ではハイマツが出現する偽高山帯に至る典型的な垂直分布をなしている。地域内において大きな変化はなく、野生動物等による目立った剥皮や植生の減退等はみられず健全な状態を維持しつつ、原生的な森林生態系を保存することにより、自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存、森林施業・管理技術の発展、学術研究に資する。 なお、自動車でアクセスすることができるため多くの利用客が訪れていることから、植生の踏み荒らしや、マナー問題を防止するための歩道の整備や森林生態系保護地域設定の趣旨の普及・啓蒙に努めることとする。
			保存地区 (721.65)	33 い ₁ ～ほ 44 ろ 45 い、ろ、 へ～ち、る、 ニ ₂ 、ニ ₃ 、ホ ₁	
			保全利用 地 区 (1,513.99)	32 い 34 全 35 ろ 36 る ₁ 、る ₂ 43 は ₂ 、ほ 44 い、は ₁ ～に 45 ロ ₂ 46 ち、ぬ～る、 イ 49 ね ₂ 、イ～ロ 50 イ ₁ 、イ ₃ 、イ ₅ ～ハ 55 と～る ₃ 、 イ ₁ 、ロ ₇ ～ハ 59 と～り、 イ ₂ 、ロ ₂ 、ロ ₃	
森林生態系保護地域計			2,235.64		

種 類	名 称	新 設 既 設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
林木遺伝資源 保 存 林	二岐山ミズメ	既 設	8.17	1155 よ ₂	二岐山の南斜面に位置する天然生ミズメ。保護林上部にはアスナロを中心とした針葉樹が、優占し、下部にはブナ、ミズナラの広葉樹林が広がっている。引き続き現状が維持できるよう管理することとする。
林木遺伝資源保存林計			8.17		
植 物 群 落 保 護 林	日山ミズナラ	既 設	21.13	166 の ₁	阿武隈山地の原生林に準ずる天然生ミズナラ林の保護。健全な状態で維持されていることから、引き続き現状が維持できるよう管理することとする。
	増 沢 モ ミ	既 設	3.90	86 か	天然生モミ林の保護。健全な状態で維持されていることから、引き続き現状が維持できるよう管理することとする。
	深沢ヒノキ アスナロ	既 設	43.81	233 ぬ ₁ ～ぬ ₃	天然生ヒノキアスナロ群生地への保護。目立った植生の衰退等はみられず、健全な状態で維持されていることから、引き続き現状が維持できるよう管理することとする。近年ツキノワグマによる剥皮が一部発生していることから、経過観察を継続し対策を検討する。
	滝天然サワラ	既 設	0.49	1406 た	天然生サワラ林の保護。健全な状態で維持されていることから、引き続き現状が維持できるよう管理することとする。

種 類	名 称	新 設 ・ 既 設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
	茂 庭 ブ ナ	既 設	1,291.50	107 全 108 全 109 全 110 る ₂ 111 ろ～ほ 112 全 113 れ、そ 116 ん、る 121 り、ぬ、イ ₅ 122 そ、つ 123 る ₁ 、る ₂	福島県、山形県と宮城 県の県境付近に位置し、 七ッ森（1218m）、栗子 山（1216m）周辺に、こ の地方の山地帯を代表す る原生的なブナ林が成立 している。ブナ群落にお いては野生動物等による 目立った剥皮や植生の衰 退等は見られず健全な状 態を維持されていること から、引き続き現状が維 持できるよう管理するこ ととする。
植 物 群 落 保 護 林 計			1,360.83		
合 計			3,604.64		

(2) 緑の回廊の名称及び区域

より広範で効果的な森林生態系の保護・保全に努めるため、野生動植物の移動の経路を確保し、生息・生育地の拡大と相互交流を促すことを目的として、下記のとおり緑の回廊を設定する。

名 称	新 設 ・ 既 設	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日光・吾妻 山地緑の回廊	新 設	93	34,571.00	1 い ₂ ～ろ ₁ 、 に～ほ ₂ 、と、 り～か、れ、う ₁ 、 の ₁ ～ひ ₄ 2 全 3 全 7 め ₁ ～め ₂ 、 ひ ₁ ～ひ ₂ 、も 8 全 9 う～や 10 ま～ふ 11 る ₂ 、ら 12 は ₁ 、に ₁ 、ほ、ハ 17 い～に、ロ ₁ ～ロ ₂ 18 ぬ ₃ ～わ ₂ 19 全 20 ほ～り、る～ら、 ロ 26 ち ₁ ～り 27 ろ ₁ ～は ₁ 、に ₁ ～に ₄ 、へ～よ 28 い ₁ ～へ、ち～め、 イ、ロ 29 い～る ₂ 、ロ 30 全 31 い～ふ ₃ 、ハ ₅ 、 ト ₁ ～ト ₉ 32 ろ ₁ ～つ 35 い、イ～ロ ₂ 、 36 と～ぬ、イ ₂ 、イ ₉ 37 い～は、ほ ₁ ～の 38 り ₁ ～か、れ～え し ₁ 、も、イ 45 は～ほ ₂ 、り～ぬ ニ ₁ 、ニ ₄ 46 い～へ ₃ 、り 47 と ₁ 、ち ₁ ～わ 48 い ₂ 、い ₅ 、ち ₂ 、る ～れ	既設の吾妻山周辺森林生態系保護地域及び各種保護林を連結することによって、日光地域から那須地域を経て福島県の吾妻山地に渡る総延長180kmの緑の回廊である。 日本海側と太平洋側の移行地帯に位置し、多様な植物群落の連続性を図るとともに、野生動物の移動等に適した低標高の里山に近い地域も含め、更に希少猛禽類にも着目し、その生息域を重視することとする。 人工林は、適切に保育、間伐を行い、皆伐する場合でも小面積かつ分散させ、立地条件に応じて長伐期又は育成複層林施業を採用する。又は、高齢級の天然林等は、地域における資源の利用を考慮する場合を除き、木材生産を目的とした伐採は行わないこととする。

名 称	新設 ・ 既設	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日光・ ^{あずま} 吾妻 山地緑の回廊				49 い～ね ₁ 50 イ ₂ 51 い～わ ₄ 52 に～へ 53 た～れ ₂ 、つ～ な ₂ 56 ち～む、イ ₁ ～ロ 57 全 201 い ₁ ～へ、と ₃ 、 ぬ ₁ ～ま ₂ 、 202 に～む ₃ 、ロ～ ハ ₃ 203 ～ 205 全 206 い～ほ ₄ 、り ₁ ～ な 207 ろ、に～つ、イ 208 い ₁ ～ぬ、わ～ う ₁ 、の ₁ ～や ₂ 、 ま～さ ₁ 、め～ ひ、ハ ₁ ～ハ ₅ 、 209 い～う ₃ 、イ 210 い ₁ ～け、こ～ し、イ ₂ 、ロ 211 い～る 212 い～え、ハ ₁ 、 ハ ₂ 213 は～ね ₂ 214 全 215 り ₂ ～り ₄ 、ぬ～ こ 216 わ ₁ 、よ～た、ね ～な 217 全 218 い～う ₁ 、の～さ 219 い、は～と ₁ 、り ～ぬ ₂ 、る ₂ ～ る ₃ 、よ～つ ₃ 220 に ₂ ～ら、う ₂ ～ え、ロ 221 い～ち、る ₂ ～ か ₃ 、れ ₁ ～ね 222 は、へ～れ 223 全 225 全 226 い～り 227 ～ 228 全	

名 称	新設 ・ 既設	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日光・吾妻 山地緑の回廊				229 ら〜く 230 は〜な ₂ 231 い ₁ 〜る ₄ 232 全 233 い ₁ 〜り、る ₁ 〜 わ 234 ろ ₁ 〜は、ほ〜 ち、ぬ〜よ、 れ〜し ₃ 、イ 235 ち ₁ 〜り ₅ 、り ₈ 〜 り ₁₂ 、ぬ 236 よ ₅ 、よ ₇ 〜よ ₈ 、 つ〜こ ₂ 237 ~ 238 全 239 ろ〜わ、イ 240 全 241 い ₁ 〜ぬ、わ〜 ぬ ₂ 242 全 244 ~ 246 全 426 あ 427 る ₃ 、か、た〜そ、 イ ₄ 428 わ ₁ 〜か ₂ 429 ふ ₄ 〜こ 476 い〜る、よ〜え 477 い〜ち ₆ 、ぬ ₁ 〜 ぬ ₃ 、か〜う、 ロ ₁ 〜ロ ₃ 1019 い ₁ 〜わ、イ〜ハ 1020 い ₁ 〜つ、ハ〜 ホ ₂ 1021 全 1022 ろ、と ₅ 、り〜ぬ る ₂ 〜る ₃ 、わ〜 か、ロ 1023 ろ ₁ 〜ろ ₂ 、に〜 へ、ロ ₂ 1024 ろ〜に、イ 1025 い〜ろ、イ ₁ 〜 ロ ₂ 1026 い〜へ、イ ₁ 〜 ロ ₂ 1027 い〜と ₂ 、ロ ₁ 〜 ニ	

名 称	新設 ・ 既設	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日光・ ^{あずま} 吾妻 山地緑の回廊				1028 い～に ₂ 、イ ₁ ～ イ ₄ 1029 い～た、イ ₁ ～ イ ₄ 1030 い～ち 1031 い～る ₃ 、ロ 1032 へ 1036 ～ 1037 全 1038 い～に、と～わ 1039 ろ～つ、イ ₁ ～ イ ₂ 1040 ～ 1042 全 1122 い ₁ 、ろ ₁ 、は ₁ 、ほ 1123 い～は 1124 い～へ、ホ 1125 い～ろ、ほ、 ち ₂ ～ち ₃ 、 り ₂ ～そ 1126 全 1127 い ₁ ～ぬ ₂ 1162 い～ろ 1043 い ₁ ～ろ ₂ 、に～ ほ、と～た、 そ ₁ ～そ ₂ 、ハ 1044 い～わ、ハ ₁ ～ ハ ₂ 1045 い～ち ₂ 、イ 1046 い ₁ ～は ₃ 、ほ 1047 い ₁ ～り 1048 な～ら 1050 ち ₁ ～り、イ ₁ ～ ～イ ₂ 1051 全 1052 い ₂ ～ろ ₃ 、に、と 1053 い ₁ ～れ、ロ 1054 い ₁ ～る ₂ 、イ 1055 い ₁ ～ぬ ₃ 、る ₁ 、 イ 1056 い ₁ ～に、へ～ わ ₁ 、か～よ ₁ 、 た～う ₈ 、の ₂ 、 1057 に ₃ ～に ₄ 、に ₆ ～ に ₈ 、ほ ₁ 、ほ ₃ ～ ほ ₄ 、へ ₂ ～へ ₃ 、 と ₁ ～む 1058 ろ～か	

名 称	新設 ・ 既設	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日光・ ^{あずま} 吾妻 山地緑の回廊				1059 い～ほ ₃ 、と～ る ₂ 、の～く、け て、あ ₂ 1060 い～に、ほ ₂ ～ よ、た ₂ ～た ₃ 、イ 1061 い ₁ ～ろ、に～ そ 1062 い ₁ ～る、よ ₁ ～ け 1063 い ₁ ～と、ぬ ₁ ～ た、そ～う 1064 い～ね、ら～ え ₃ 、え ₅ ～え ₇ 1065 い ₁ ～ろ ₂ 、ほ、 と ₁ ～わ ₂ 、わ ₄ ～ つ ₂ 、つ ₄ 、ね～ う ₆ 、イ 1066 い ₁ ～ろ ₂ 、は ₂ ～ へ、ち～り ₁ 、 り ₃ ～ぬ ₃ 、イ 1067 全 1068 い ₂ ～い ₄ 、い ₆ 、 ほ～む ₅ 、の～ や、け～え 1069 ろ ₁ ～つ 1070 全 1071 い～る ₁ 、る ₄ 、 わ～ね ₇ 1072 い、は～と、 り～れ、つ～ら、 う ₁ ～さ ₂ 1073 ろ ₁ ～に ₂ 、と ₁ ～ る ₁ 、わ～れ、 つ～や、ふ～ し ₃ 、ひ ₁ ～す、ハ 1074 い～む 1075 全 1076 い～ね ₄ 、イ ₂ 1077 い～は、と～か、 よ ₂ ～よ ₃ 、そ～ し、ひ ₁ ～も、 ハ ₂ 1401 い ₁ ～は、ほ～ む、う ₃ ～す、ロ 1402 い～に、へ～る、 そ ₁ ～そ ₃ 、そ ₅ ～	

名 称	新設 ・ 既設	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日光・ ^{あずま} 吾妻 山地緑の回廊				1402 そ ₆ 、そ ₈ ～て ₂ 、 ハ ₁ ～ハ ₂ 1403 い ₁ ～ち、ぬ～ な ₂ 、む、う ₂ ～ く ₂ 、ま～こ 1404 い ₁ 、い ₄ ～か ₂ 、 よ ₂ ～つ ₂ 、つ ₄ ～ う ₃ 1405 い、ほ～う ₂ 、 の～ま ₁ 、け、 こ ₁ ～み 1406 ～ 1409 全 1410 い～り ₁₄ 、る～ つ ₂ 、な、む～め 1411 は～た、ね～ら 1412 い ₁ ～る ₁ 、わ ₁ ～ か、た～れ、つ～ の、お ₃ ～お ₄ 、イ 1413 い ₁ ～ね、む、 う ₂ 1078 い～り、ハ ₁ ～ ハ ₂ 1079 全 1080 ろ、に～わ 1081 い～る 1082 は～へ、ち～る か～つ 1083 い～く 1084 い、は～に、と ～ち ₂ 、ぬ、わ～ そ ₆ 、 1085 ろ ₁ ～と、イ 1086 全 1087 い ₁ ～い ₃ 、は～ ぬ 1088 ろ ₁ 、は～と、 り～る、イ 1089 い～と、ぬ～た イ～ロ 1090 ～ 1091 全 1092 い ₁ ～へ 1093 ～ 1097 全 1098 い～は ₄ 、に～ほ 1099 ～ 1106 全 1107 い ₁ ～ほ ₃ 1108 い～と、り、	

名 称	新設 ・ 既設	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日光・ ^{あずま} 吾妻 山地緑の回廊				1108 ろ ₁ ～わ 1109 ろ～ほ、り～わ ₄ 1110 ～ 1111 全 1112 い ₁ ～い ₂ 、は～ ほ ₇ 、イ 1113 ろ～に ₂ 1114 は～と、り 1115 ろ ₁ ～に ₄ 1116 は ₁ ～り 1117 と～ぬ 1118 ろ ₁ 、は～よ 1119 ろ ₁ 、は～ぬ、イ 1120 ～ 1121 全 1128 と ₁ ～と ₂ 、と ₄ ～ ち ₃ 1129 は～と、り 1130 に～ほ 1131 ほ 1132 い ₁ ～わ ₂ 、イ ₁ ～ イ ₂ 1133 い 1134 は ₁ ～ほ ₂ 1135 い ₁ ～は、ほ ₁ ～へ ₄ 1136 全 1137 ろ～り 1138 ～ 1139 全 1140 ろ～に ₅ 1141 ろ～に、へ～ ち ₂ 、ぬ～そ 1142 い～よ 1143 ろ、に～る、 よ～ら 1144 い ₁ 、ろ ₁ 、は ₁ 、 に～と 1145 い ₁ 、ろ ₁ 、は ₁ 、 に～と ₁ 、ち～ よ ₁ 1146 全 1147 い～ろ ₁ 、は ₁ 、 は ₁ 、に ₁ 、ほ～ ち ₁ 、り 1148 い ₂ ～と、ち ₂ ～ ぬ 1149 ろ ₁ ～わ 1150 ろ ₁ 、は、ほ～た	

名 称	新 設 ・ 既 設	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
日光・ ^{あずま} 吾妻 山地緑の回廊				1150 そ 1151 い～よ 1152 ～ 1154 全 1155 い～よ ₁ 、た～そ 1156 全 1157 い～な 1158 全 1159 い～は ₃ 、ほ～ と ₁ 、ち、り ₂ ～ り ₃ 、り ₅ ～る 1160 ろ ₈ ～は ₂ 、ち～ る 1161 ろ、に ₁ ～へ、 と ₂ 、り ₃ ～り ₄ 、 わ ₂ ～た	
鳥海朝日・ ^{いい} で ^{あずま} 飯豊吾妻 緑の回廊	既 設	26	4,264.79	58 全 59 い～へ、イ ₁ 、ロ ₁ 60 い～た、イ、ハ ₁ ～ハ ₁₂ 61 い、わ ₁ ～ふ 67 れ～の ₃ 、 ふ～し、ロ 68 い ₁ ～ろ ₂ 、ロ 69 ～ 71 全 102 ～ 106 全 123 い ₁ ～ぬ、わ～そ 124 ～ 125 全 129 そ～ね、ら ₁ ～の、 イ ₂ 、イ ₃ 130 た～の 131 と ₁ ～る ₈ 、 イ ₄ 、イ ₅ 132 う ₁ ～の ₂ 133 ね～こ 134 ち ₁ ～そ、ね	^{あずまさん} 「吾妻山周辺森林生態系保 護地域」から「茂庭ブナ植 物群落保護林」を経て東北 森林管理局の奥羽山脈緑の 回廊に結ぶ天然林を主体と した地域である。本回廊 は、主稜線に設定している ことから、人為の影響がほ とんどないないため、引き 続き現状維持できるよう管 理することとする。

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
自然休養林	あだたら安達太良	既設	1,510.38	<p>岳地区は、東北地方でも歴史の古いスキー場があり、県内外から広く利用されている。</p> <p>玉井地区は、隣接する福島県有林の県民の森と一体的に、地元住民はもとより、県内外から訪れる人々に広く利用されている。</p> <p>安達太良山山頂から鉄山山頂に至る峰筋の東面地域は、荒涼とした火山地形及び高山植物地帯等優れた自然景観を呈している。</p> <p>また、キャンプ場等が隣接されているため、通年利用されていることから、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。</p>	5 ら、お ₂ 7 あ ₁ 9 い ₂ 、は ₂ 10 り、そ ₁ 14 の、お、や ₂	育成単層林施業
			----- 野外スポーツゾーン 935.93		5 そ ₁ ～な ₂ 、な ₄ ～な ₁₀ 、む ₁ 、む ₃ ～う ₄ 、お ₁ 、お ₃ 7 い～ほ、ぬ ₂ 、こ ₂ 、こ ₃ 、こ ₅ ～て、あ ₂ ～あ ₄ 、さ ₂ ～さ ₄ 、き ₁ 、き ₂ 9 に、ほ、ち ₂ ～り ₄ 、り ₆ 、り ₇ 、り ₁₃ 、り ₁₅ 、り ₁₆ 、り ₁₈ 、る～つ、な ₁ 、な ₃ 、な ₅ 、な ₆ 10 ろ～に ₁₀ 、に ₁₄ 、ほ ₁ ～ち ₃ 、ぬ～よ ₁ 、よ ₃ ～た、そ ₂ ～つ 12 ろ、へ ₁ 、へ ₂ 、へ ₅ ～へ ₉ 13 に～へ ₁ 、へ ₃ 、へ ₅ 、へ ₇ ～と、ぬ～わ ₁ 、わ ₃ ～わ ₆ 、れ ₂ 、ね ₂ 、な ₂ 、ら 14 ほ ₂ ～と ₁ 、ち ₁ ～る ₃ 、る ₅ ～わ ₇ 、れ ₁ ～れ ₃ 、そ ₂ 、そ ₅ ～う ₃ 、ま～え 15 い、に～と ₁ 16 い、い ₃ ～と 17 い	育成複層林施業
			風景ゾーン 574.45		5 な ₃ 、む ₂ 7 ぬ ₃ 、さ ₁ 、さ ₅ 、き ₃ ～ゆ ₃ 、せ 9 ち ₁ 、り ₅ 、り ₈ ～り ₁₂ 、り ₁₄ 、り ₁₇ 、り ₁₉ 、ぬ、ね、な ₂ 、な ₄ 、ら～む ₂ 10 い、に ₁₁ ～に ₁₃ 、よ ₂ 、れ 12 い、は ₁ 、は ₂ 、に ₂ 、ほ、へ ₃ 、へ ₄ 、と ₁ ～ち ₂ 13 い～は、へ ₂ 、へ ₄ 、へ ₆ 、ち、り、た ₁ ～れ ₁ 、そ～ね ₁ 、な ₁ 、な ₃ 14 ろ～ほ ₁ 、と ₂ 、る ₄ 、わ ₈ 、か、れ ₄ 、そ ₁ 、そ ₃ 、そ ₄ 、く ₁ ～や ₁ 15 ろ、は、と ₂ 16 い ₂ 、ち 17 ろ～に 19 と ₁ 、と ₂	天然生林施業
				7 イ～ハ 9 イ～ハ 10 ロ、ハ 12 イ～ハ 13 イ～ハ ₄ 14 イ～チ 16 イ 17 イ ₁ ～ロ ₂	林地以外	
自然休養林計			1,510.38			

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
自然観察	おぬま ぬま 男沼・女沼	既設	297.40	沼、森林、高山植物、湿原植物（ミズバショウ等）の自然探勝、自然観察等に利用されている。 また、近隣の土湯温泉は有名で、福島市からも近距離にあり、春、夏、秋の三季型利用されていることから、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	39 る ₂	育成単層林施業
					37 い 38 い、ろ、に～る ₁ 、わ～た、 そ～ら、う ₂ ～ま、ふも 39 い～に ₂ 、～ち、る ₁ 、 る ₃ ～る ₅ 、よ ₂ ～な、む、う ₁	育成複層林施業
					38 は、る ₂ 、る ₃ 、れ、む、う ₁ 、け、 し ₁ 39 ほり、ぬよ ₁ 、ら、う ₂ ～お	天然生林施業
					37 イ ₁ 、イ ₂ 38 イ 39 イ～ハ ₂	林地以外
教育林	ぬる湯	既設	21.12	森林、高山植物、眺望に優れ、自然探勝、自然観察等に利用されている。 また、近隣の土湯温泉は有名で、福島市からも近距離にあり、春、夏、秋の三季型利用されていることから、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	49 よ 53 な ₂	天然生林施業
	和田山	既設	14.56	田村郡地方における原生的天然林で、新緑紅葉等の景観に優れ、ピクニック、自然探勝、自然観察に利用されている。 また、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	310 か	天然生林施業
自然観察教育林計			333.08			

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
森林スポーツ	ごじゅうにんやま 五十人山	既設	18.77	山頂は平坦な芝生地でスズランやオキナグサ等が自生し、その周辺にはヤマツツジが、群生しており、自然景観に優れ、なだらかな山体は、家族的なキャンプ、ハイキング等に適している。 また、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	262 あ ₂ 、き ₄ 263 ふ _{1,6} ----- 262 し、ひ 263 し、ひ ----- 262 ハ ₁ ～ニ	育成複層林施業 ----- 天然生林施業 ----- 林地以外
	青井沢	既設	22.77	玉川村の東北端、青井沢上流、標高600～670mに位置する、スギ、ヒノキ、アカマツ等の針葉樹林にコナラ等の広葉樹が混生した森林であり、地域住民の憩いの場として適している。 また、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	1205 ほ ₁ 、か ₂ 、れ ₂ 、そ ₂ 、ら ₃ 、う ₃ 、け ₂ 、ふ ₂ ----- 1205 よ、た ₂	育成複層林施業 ----- 天然生林施業
森林スポーツ林計			41.54			

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
野外	二本松塩沢スキー場	既設	74.57	雪質が良好であり、隣接の塩沢温泉利用客等の家族的なスキー場として適している。 また、近隣の塩沢温泉は、二本松市からも近距離にあり、家族的な利用をされていることから、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	18 ろ ₃ 、は ₁ 、ほ ₃ ～り	育成複層林施業
					20 ろ、は、ぬ ₁	天然生林施業
					18 ほ ₂ 、ぬ ₁ 、ぬ ₂ 、	林地以外
スポーツ	南沢スポーツ林	既設	82.75	キャンプ場等野外スポーツに適している。 また、キャンプ場等が設置されているため、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	26 ろ、に ₁ ～ほ	育成複層林施業
					26 い、は ₁ ～は ₄	天然生林施業
					26 イ	林地以外
ツ	花塚の里スポーツ林	既設	3.75	地元川俣町が運営し、ハイキング、キャンプ等利用している。 また、福島市からも近距離にあり、春、夏、秋の三季型利用されていることから、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	159 く、や ₂	育成複層林施業
					159 ロ ₁ ～ハ	林地以外
地域	蓬田岳スポーツ林	既設	17.19	蓬田岳の東山麓に位置し、アカマツ天然林とスギ、カラマツの人工林により構成され、小型の野生鳥獣も生息し、良好な自然環境を呈している。 子供から大人まで広範囲のハイキング等に適している。 また、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	1209 い ₁ ～い ₃ 、ほ ₂ 、ほ ₃ 、と ₂	育成複層林施業
					1209 へ ₁ ～へ ₃	天然生林施業
					1209 イ、ハ	林地以外

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
野 外	芝山森林 公園	既設	47.38	この森は、自然景観の眺望が優れており、芝山山頂付近の民有地に1haの芝生広場があることからハイキング、ピクニック、キャンプ等に適している。また、キャンプ場等が設置されているため、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	1227 ま ₁ 、ま ₂	育成複層林施業
					1227 け～え 1228 そ～な	天然生林施業
					1227 イ、ロ ₉ 1228 イ、ロ	林地以外
ス ポ ー ツ	甲子 スポーツ林	既設	34.00	新甲子温泉等の施設と一体となったレクリエーションの場として野外スポーツなどに利用されている。また、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	1022 に ₁ ～と ₄	育成複層林施業
					1022 は ₁ 、は ₂ 、ち	天然生林施業
					1022 イ、ニ、ホ	林地以外
地	ひじりがいわ 聖ヶ岩 スポーツ林	既設	25.53	森林と溪流が一体となって、キャンプ等野外スポーツに適している。また、近隣の白河市からも近距離にあり、通年利用をされていることから、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	1057 ろ ₁ ～は ₂ 、に ₅ 1059 わ、よ、そ、つ、う ₁ 、う ₂	育成複層林施業
					1057 い ₁ 、い ₂ 1059 か、た、れ、ね～む	天然生林施業
					1057 イ ₁ ～ロ 1059 イ ₁ ～ロ	林地以外
域	湯本 スキー場	既設	160.85	二岐山北斜面の標高580～1,070 mに位置し、比較的緩やかな斜面であるが積雪が豊富で、雪質も良く、スキー場として利用されている。また、近隣の湯本、二岐温泉、白河市からも近距離にあり、利用をされていることから、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	1159 と ₂ 、と ₃ 、り ₁ 1160 い ₁ ～ろ ₁ 、ろ ₃ 、ほ、へ 1161 と ₁ 、ち ₁ ～ち ₃ 、り ₂ 、ぬ ₁ ～る ₁ 、わ ₁	育成複層林施業
					1159 り ₄ 1160 ろ ₂ 、ろ ₄ ～ろ ₇ 、に ₁ ～に ₄ 、と ₁ 、と ₂ 1161 る ₂ ～る ₆	天然生林施業
					1160 イ～ニ 1161 ロ～ワ	林地以外

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
	あかにた 赤仁田 スポーツ林	既設	367.20	「森林空間総合利用整備事業」の対象地であり、民有地と一体となって野外スポーツ等森林レクリエーションの場としての利用が期待されている。	1045 り	育成複層林施業
					1046 に、へ、と	
					1047 ぬ	
					1048 ろ、に～れ ₁ 、つ～ね ₃	
					1049 い	
					1050 い～と、ぬ ₁ ～わ	
					1054 わ ₁ 、か、よ	
					1048 い、は、れ ₂ ～そ、ね ₄	天然生林施業
					1054 わ ₂	
					1047 ロ	林地以外
					1050 ロ	
	グランディ 羽鳥湖 スキー場	既設	313.02	鎌房山の東北斜面の標高900～1,500 mに位置し、比較的緩やかな斜面であるが雪質も良好でスキー場として適している。 また、近隣の二岐温泉、白河市からも近距離にあり、利用をされていることから、利用者の安全に配慮し巡視の強化に努めることとする。	1122 い ₂ 、い ₃ 、に ₁ 、に ₂	育成複層林施業
					1123 に ₁ ～ほ	
					1124 と ₁ ～ち	
					1125 は～に ₂ 、と、ち ₁ 、つ	
					1122 ろ ₂ 、ろ ₃ 、は ₂	天然生林施業
					1123 へ	
					1124 り	
					1125 へ、り ₁	
					1145 よ ₂	
					1122 イ～ニ	林地以外
					1123 イ～ハ	
					1124 イ～ニ、ト	
					1125 イ、ロ、ハ	

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選 定 理 由	位 置 (林小班)	備 考
野 外 ス ポ ー ツ 地 域	羽鳥湖 スポーツ林	既設	369.23	羽鳥湖と周辺の森が、 一体となった地域で、滞 在型レクリエーションの 場として野外スポーツ等 に適している。 また、近隣の白河市か らも近距離にあり、通年 利用をされていることか ら、利用者の安全に配慮 し巡視の強化に努めるこ ととする。	1114 ろ、ち、ぬる	育成複層林施業
					1117 い	
					1118 ろ ₂	
					1119 ろ ₂	
					1112 ろ	天然生林施業
					1113 い	
					1114 い、わ	
					1115 い	
					1116 い、ろ	
					1117 ろ〜	
					1118 い	
					1119 い	
					1120 い ₄	
					1128 い〜	
					1129 い、ろ、ち	
1130 い〜は、〜り						
1131 い、ろ、〜ち						
1129 イ	林地以外					
1130 イ ₁ 〜イ ₃						
1131 イ						
野外スポーツ地域計			1,495.47			

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
風	ぎょうにん たき 行人滝	既設	75.19	中津川溪谷の滝や奇岩及びブナ、ミズナラ等の天然生林の自然景観に優れ自然探勝、ピクニック等に適している。 このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	119 は	育成複層林施業
					119 に、ほ、ぬ ₂ ～か 120 い、は、へ ₁ 127 と、ぬ	天然生林施業
景	ひ や ま 日山	既設	30.40	地域の住民に親しまれている日山神社の背景林となっており、自然探勝、ピクニック等に適している。 このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	248 ほ	育成複層林施業
					166 う ₁ 、う ₂ 、の ₂ 247 つ	天然生林施業
					248 イ	林地以外
林	よもぎた たけ 蓬田岳	既設	79.40	自然景観、眺望に優れ、山頂の菅舟神社と一体となって潤いのある景観を呈しており、自然探勝等に適している。 このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	1209 わ	育成複層林施業
					325 わ ₁ 、わ ₂ 1204 る ₁ ～わ 1208 へ、と 1209 か、よ 1210 ね～ら	天然生林施業
					213 よ～つ	育成複層林施業
林	ごれいびつ 御霊櫃峠 あさか さん ・安積山	既設	114.63	アカマツ等の人工林と天然生広葉樹林が混在し、サラサドウダン、レンゲツツジ等の花がすばらしく、この地域を特徴づける自然美を形成し、ピクニック、ハイキング等に適している。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	213 ね ₁ 、ね ₂ 214 る ₁ 215 た 217 る ₁ 223 そ	天然生林施業
					218 い、は～と、の、お	育成複層林施業
					218 ろ、く 218 イ ₁ 、イ ₂ 、ハ	天然生林施業 林地以外

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
風景	大滝根山	既設	93.00	阿武隈山地最高峰の大滝根山頂周辺に位置し、山頂付近にある大滝根神社の背景林となっている。天然広葉樹林と、ヤマツツジの群落やサラサドウダン、アズマシャクナゲ等が生育し自然景観に優れている。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	304 ち 307 く、や 308 よ ₁ ～た	天然生林施業
	ぼなり 母成峠	既設	205.14	天然広葉樹林と一部カラマツ人工林の林分で、自然景観を形成している。なお、母成グリーンラインが林内を通過する森で、近くには湿原があり、自然景観に優れている。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	240 ろ ₂ 、ほち、る 241 り	育成複層林施業
					240 い ₁ 、に、へ、と、り、ぬ 241 と、ち、ぬか～た 242 い	天然生林施業
	高柴山	既設	25.54	高柴山山頂付近にはツツジが群生し、すばらしい景観を呈しており、登山、自然探勝に適している。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	319 い	天然生林施業
林	八幡岳	既設	145.68	ブナ、ミズナラ等広葉樹林と山頂にはサラサドウダン、アズマシャクナゲ等の高山植物が分布し、自然景観が優れている。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	427 そ 428 か ₂ 1405 お、く 1406 の ₁ ～お 1407 か	天然生林施業
					428 イ	林地以外
	鬼穴	既設	2.13	通称鬼穴と呼ばれている石灰岩の洞窟を中心に、ミズナラ、カエデ等の広葉樹林にアカマツが点在し自然景観に優れている。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	304 つ	天然生林施業

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
風	ぼぼた 母畑	既設	14.71	農業用水ダム(千五沢ダム)の湖岸に位置し、一般県道、石川・小野線から望みされる遠景林となっている。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	1215 る ₁ 、る ₂	天然生林施業
	おおかせ 大風	既設	72.68	鮫川水系、入遠野川支流の溪流とイヌブナ、クリ、コナラを主とする天然広葉樹林にモミが点生し、溪流と森林が調和し景観が優れている。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	1239 い 1240 い、く ₁ ～や	天然生林施業
景	みかぶがわ 三株川	既設	11.55	鮫川水系、落合川溪流にイヌブナ、コナラ、トチノキ等が映え美しい景観を呈して、自然探勝、ハイキングに適している。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	1246 い ----- 1246 ろ、か、よ、き	育成複層林施業 天然生林施業
	鎌倉岳	既設	8.07	古殿町の中心部に位置する鎌倉岳の山頂部一帯であり、地域の象徴として山頂付近に祭ってある駒形神社の背景林として風致的な役割を果たしている。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	1261 や 1262 く、て ----- 1262 い	天然生林施業 林地以外
林	あかづらやま 赤面山	既設	179.30	那須火山帯の赤面山を中心とした溶岩帯と高山植物群からなる特異な自然景観を呈している。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	1019 イ～ロ ₂ 1020 ホ ₁ 、ホ ₂ 1021 イ 1025 ロ ₁ 、ロ ₂	林地以外

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
風	板小屋	既設	9.85	奥州白河領岩瀬郡板小屋村と称した木地師集落跡地と周辺森林を一体として維持する。 このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	1127 ろ	天然生林施業
	ふたまた 二岐	既設	210.96	二岐温泉と御鍋神社の背景林として優れた景観を呈している。 このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	1151 へ 1152 ろ 1153 い 1154 い、はに 1155 い、へ、と、よ ₁ 1156 い〜ろ ₂ 1157 わ〜よ ----- 1152 イ 1155 イ 1157 ロ	天然生林施業 林地以外
林	さんもり 三森	既設	27.21	県道「郡山・湖南線」に接する林分で一部カラマツ人工林があるものの天然林が主体で、この地域に調和した自然景観を形成している。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	477 ほ ₂ 、ほ ₃	育成複層林施業
					477 ほ ₁ 、へ、と	天然生林施業
					477 イ、ロ ₂	林地以外
風景林計			1,346.01			

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
風	野地・幕川	既設	129.44	森林、高山植物、湿原、渓谷等眺望に優れ、ハイキング、ピクニック等に適している。 このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	31 む ₁ 、お ₁ 、お ₂ 、ま 32 か、た、そ	育成複層林施業
					31 か～よ、れ、ね、な、む ₂ ～の、く、や 32 よ ₁ ～よ ₃ 、れ	天然生林施業
					31 イ、ハ ₁ ～ニ、ト ₄ 、ト ₅ 32 イ ₁ ～ロ ₂	林地以外
致	あずまさん 吾妻山	既設	174.17	吾妻山系の東吾妻山、吾妻小富士などの火山噴火により形成された火山荒原で、シラベ等が生育するほか、ハクサンシャクナゲ、ガンコウラン、シラタマノキ等の高山植物群落の自然観察、自然探勝等に適している。 このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	45 は～ほ ₂ 、り、ぬ	天然生林施業
					45 イ、ロ ₁ 、ハ ₁ ～ニ ₁ 、ニ ₄ 、ホ ₂ ホ ₃ 50 イ ₂	林地以外
勝	湯川渓谷	既設	144.08	渓谷、森林、高山植物等自然景観、登山、ハイキング、ピクニックなど自然探勝、自然観察に適している。 このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	18 る	育成複層林施業
					18 ぬ ₃ 、わ ₁ 、わ ₂ 19 へ ₁	天然生林施業
林	三 森	既設	79.51	眺望景観に優れ、縄文時代の遺跡「古代村」四棟（高地性遺跡）がある。 このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	208 け～て	育成複層林施業
					208 ち、ぬ～か ₂	天然生林施業
					208 イ ₁ ～ロ ₁ 、ハ ₁ ～ハ ₄	林地以外

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
風	銚子ヶ滝	既設	128.75	安達太良山を水源とする石筵川の中央に高さ48mの「銚子ヶ滝」があり、溪谷の景観に優れハイキング、自然探勝等に適している。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	241 た ₄ 、た ₅ 、れ _つ	育成複層林施業
					241 た ₂ 、た ₃ 、そ _ね ₁ 、ね ₂ 242 り ₂ 、そ ₂ 244 い ₂ 、い ₃ 245 い ₁ 、い ₂	天然生林施業
致	高瀬川	既設	71.31	溪谷に落差20mの「行司ヶ滝」があり、アカマツ、モミ等の針葉樹の大木と天然広葉樹林が調和し優れた自然景観を形成し、ハイキング、自然探勝等に適している。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	269 ち ₁ ～ち ₅	育成複層林施業
					269 い 272 い、ろ、へ 274 い ₁ 、い ₂	天然生林施業
探	矢大臣山 <small>やたいじんやま</small>	既設	25.80	矢大臣山山頂付近にアズマギク(高山植物)、ツツジ類等が生育して優れた景観をなし、ハイキング、自然探勝等に適している。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	313 は ₃	育成複層林施業
					313 ろ ₃ 、へ 314 ぬ	天然生林施業
					313 イ ₁ 、イ ₂ 314 イ ₁ ～イ ₅	林地以外
林	甲子 <small>かし</small>	既設	446.87	ブナ、ミズナラ、トチノキ、カエデ等の天然林及びシャクナゲなどの高山植物が溪谷等と調和し、優れた景観を呈して自然探勝等に適している。このため、引き続き景観の維持に努めることとする。	1022 と ₅ 、り 1029 た	育成複層林施業
					1022 い、ろ、ぬ～わ 1023 い～に 1024 い～は 1029 い、ろ 1030 い、ろ 1031 い	天然生林施業
					1022 ハ、ト、チ 1023 イ～ロ ₂ 1029 イ ₁ 1030 イ	林地以外
風致探勝林計			1,199.93			

種類	名称	既設・新設	面積 (ha)	選定理由	位置 (林小班)	備考
その の 他	鉄山 避難小屋	既設	0.01		29 イ	林地以外
	オ酢ガ平 避難小屋	既設	0.01		45 ロ ₂	林地以外 森林生態系 保護地域内
	慶応山荘	既設	0.05		55 イ ₁	林地以外 森林生態系 保護地域内
	家形山 ヒュッテ	既設	0.13		59 イ ₂	林地以外 森林生態系 保護地域内
	東海大 山 荘	既設	0.13		60 ロ	林地以外
	鳩峰 展望台	既設	0.02		134 イ ₂	林地以外
	吾妻庵	既設	0.87		42 イ ₁ 、イ ₂	林地以外
	行司ヶ滝 駐車場	既設	0.65		272 め ₄ ----- 272 と ₂	育成複層林施業 天然生林施業
	山鶏滝 園 地	既設	2.61		1219 た ₁ 、た ₂ ----- 1219 ハ	育成単層林施業 林地以外
	大風溪谷 園 地	既設	0.07		1240 ロ	林地以外
坊主沼 避難小屋	既設	0.01		1027 イ	林地以外	
そ の 他 計			4.56			
合 計			5,930.97			

7 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
施業指標林	アカマツ皆伐天然下種更新施業指標林	S63. 6	7.09	87 る ₂	施業技術の定着及び普及並びに充実を図る。
	アカマツ皆伐天然下種更新施業指標林	S62. 9	2.75	1203 と ₂	施業技術の定着及び普及並びに充実を図る。
	皆伐ぼう芽更新施業指標林	S62. 9	2.41	1226 ほ	施業技術の定着及び普及並びに充実を図る。
	間伐推進指標林	H 3. 2	0.66	1261 く ₁	間伐技術の普及及び利用面を重視した間伐を積極的に推進する。
施業指標林計			12.91		
試験地	安佐ノ入A種収穫試験地	S17. 7	1.48	429 れ	成長量・収穫量及び林分構造の推移の解明
	玉ノ井アカマツ収穫試験地	S40.10	1.89	5 い ₁	成長量・収穫量及び林分構造の推移の解明
	青井沢アカマツ収穫試験地	S41. 1	1.00	1216 よ	成長量・収穫量及び林分構造の推移の解明
	枝打技術の検討のための試験地	H11. 4	0.99	1230 れ ₃	用具の違いによる巻き込み状況の調査
	生物多様性の確保に向けた森林施業の検討のための試験地	H15. 4	12.10	1241 あ ₂ 内	列状間伐地における生物多様性の確保について調査検討
試験地計			17.46		

種 類	名 称	設定年	面積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
展 示 林	中 津 川 ブ ナ	S50. 4	4.92	124 ろ ₁	茂庭地区中津川流域のブナ林
	ス ギ	H 5. 4	0.40	227 ら ₂	模範的な施業を行った林分等を長期的に存置し、森林施業についての広報等に利用
	岩 瀬 松 系 ア カ マ ツ	S45. 4	0.81	1216 た	〃
	三 株 ヒ ノ キ	S50. 4	4.97	1257 い、 ろ ₁ 、ろ ₂	〃
	大 石 沢	S50. 4	1.20	1003 ち ₂	〃
			0.80	1003 り ₅	
	岩 瀬 松 系 ア カ マ ツ	H11. 4	2.07	1203 に	〃
	列 状 間 伐 施 業	H 6. 4	2.81	1259 わ ₂	旧森林技術センターで試験調査を行った林分を広報等に利用 (スギ)
	間 伐 施 業	H 7. 4	2.60	1259 わ ₄	〃 (スギ)
	複 層 林 施 業	H 7. 4	3.45	1205 う ₅	〃 (スギ・ヒノキ)
	針 広 混 交 複 層 林 施 業	H 8. 4	6.06	1205 う ₄	〃
長 期 育 成 循 環 施 業	H14. 4	1.74	1222 か ₂	〃 (スギ)	
展 示 林 計			31.83		

種 類	名 称	設定年	面積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
次代検定林	アカマツ試植林	S40. 4	4.00	216 か ₂	適応性の検定 (関前第2号)
	一 般 検 定 林	S47. 4	1.59	302 く ₁ 〜く ₆	遺伝的生産能力の検定 (スギ) (関前第8-1号)
	地域差検定林	S47. 4	0.21		種苗の合理的な配付区域を定める (スギ) (関前第8-2号)
	一 般 検 定 林	S49. 4	2.19	5 お ₂	遺伝的生産能力の検定 (アカマツ) (関前第26号)
	一 般 検 定 林	S49. 5	0.37	7 あ ₁	遺伝的生産能力の検定 (スギ) (関前第20号)
	一 般 検 定 林	S49.10	2.39	58 と ₂	遺伝的生産能力の検定 (カラマツ) (関前第27号)
	地域差検定林	S51. 4	0.48	47 い ₂	種苗の合理的な配付区域を定める (スギ) (関前第36号)
	一 般 検 定 林	S59. 4	0.56	259 ち ₃ 〜ち ₅	遺伝的生産能力の検定 (スギ) (関前第56号)
	一 般 検 定 林	S45. 4	1.54	1002 そ ₇ 〜そ ₉	遺伝的生産能力の検定 (アカマツ) (関前第6号)
	一 般 検 定 林	S50. 5	1.95	1116 へ ₂	遺伝的生産能力の検定 (カラマツ) (関前第33号)
	一 般 検 定 林	S61. 4	0.57	1230 れ ₁₂ れ ₁₃	種苗の合理的な配付区域を定める (ヒノキ) (関前第58号)
	一 般 検 定 林	S62. 5	1.80	1011 に、ほ	種苗の合理的な配付区域を定める (スギ) (関前第62号)
	育成集団林 プロジェクト	H11. 4 H13. 4 H14. 4	4.95	1205 ほ ₂ 1237 と ₂ 1262 あ	第二世代品種としての検定・選抜 (関前第72、77、79号)
	次 代 検 定 林 計			22.60	

(2) フィールドの提供

対象地（林小班）	設 定 の 目 的	備 考
1227 こ 1228 つ	ふれあいの森	「芝山」ふれあいの森 3.13 ha 平成17年3月に設定 芝山自然公園美化協力会が主体的に活動実施
230 い、ろ ₁ 、ろ ₂ 、に、 な ₂ 、ら	遊々の森	鞍手山開成の杜 22.53 ha 平成20年4月に設定 学校法人郡山開成学園が主体的に活動実施
1129 い 内、ろ～に ₁ 、 へ～ち 1130 い、ろ、へ～ち 内 1154 い 内 1155 へ 内、よ ₁ 1156 ろ ₁ 内、に ₃ 1159 は ₁ 内、り ₁ ～り ₆ 1160 ろ ₂ ～ろ ₄ 、ろ ₅ 内、 ろ ₇ 内		遊々の森「風車・湖・太古」 219.62 ha 平成15年8月に設定 福島県天栄村が主体的に活動実施
1022 い、ろ、ほ ₂ 、と ₁ 、 と ₄ 、と ₅ 、ち～ わ 内 1023 い、ろ ₁ 、ろ ₂		阿武隈川源流・甲子の森 73.60 ha 平成20年4月に設定 福島県西郷村が主体的に活動実施
27 ち ₂		民友の森 5.04 ha 平成21年4月に設定 福島民友新聞社が主体的に活動実施
1230 よ ₁ ～つ ₃ 、む、 の～さ ₅		遊々の森 大黒さん 118.72ha 平成18年3月に設定 古殿町が主体的に活動実施
1009 い ₁ 、ろ ₁ 、ろ ₂		おもてごう天狗の森 46.14ha 平成20年10月に設定 おもてごう里山クラブが主体的に活動実施

(3) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位 置	面 積 (ha)	施 業 方 法
3 い ₁ 〜へ、ち ₁ 〜ち ₃ 4 い ₁ 〜ほ ₁ 、ほ ₃ 〜れ ₈ 、そ ₂ 〜な ₂ 、む ₁ 、む ₂ 5 い ₂ 〜ろ、は ₂ 〜ほ、へ ₂ 、と ₂ 〜か、た ₁ 〜れ ₄ 7 へ ₁ 〜ぬ ₁ 、る _〜 や ₂ 、ま ₂ 〜け ₄ 、け ₆ 〜こ ₁ 、こ ₄ 、め ₁ 〜み 9 の ₁ 、の ₂ 、く 14 よ、た 39 わ ₂ 262 あ ₁ 、き ₁ 、き ₂ 、め 274 る ₄ 、る ₅ 1020 に 1021 ろ 1057 む 1059 る ₁ 1117 と、り 1122 ほ 1128 と ₁ 、と ₂ 、と ₄ 、ち ₁ 、ち ₃ 1129 は _〜 に ₂ 、へ、と、り 1160 ち 1161 と ₂ 、わ ₂ 、わ ₃ 1227 ま ₃ 、て ₁ 、て ₂		育成複層林施業
3 と、り〜る 4 は ₃ 、ほ ₂ 、ら 7 ま ₁ 、け ₅ 、し〜も 9 う、お、や 12 に ₁ 13 よ 14 い 166 る ₂ 、む 241 た ₆ 262 て ₁ 274 る ₃ 303 は〜ほ ₂ 304 へ、と、り 1019 ほ 1020 た 1021 い、は 1059 ぬ 1117 ち、ぬ 1122 ろ ₁ 、は ₁ 1128 と ₅ 、と ₆ 、ち ₂ 1129 ほ 1157 ね 1160 り〜る 1161 か〜た 1210 そ		天然生林施業
1124 ホ 1157 イ 1160 ホ〜ル 1161 カ、ヨ 1210 イ		林 地 以 外
計	1,388.64	

(注) (1)、(2)の箇所を除く。